

無色透明で純度100%の芒硝泉

栗津温泉で

血流スィスィ



加賀百万石の名君・前田利常も、このほか愛したと伝えられる石川県の栗津温泉。開湯の歴史は古く1300年前。悠久の時を経てコンコンと湧出する湯。口に含むとほのかな塩の香りと酸味が漂う。この地ではすべての宿が自家掘り源泉を持っているという。栗津を拠点に片山津や山代温泉などをグルリと回ってもいいだろう。
(橋本秋子)

神経痛や高血圧、切り傷にも効果
名作「田舎教師」を著した田山花袋は「温泉めぐり」なるエッセイも残している。一番静かで居心地が良かった地と評価されたのが、加賀温泉郷のひとつ、栗津温泉だ。大正から昭和を経て、平成の今もおそろくそれほどイメーシは変わって

「栗津温泉の宿は、すべてが自家掘りの源泉を持っています。泉質も泉温も宿ごとに微妙に違うんですよ」と、地元の人。栗津温泉のうたい文句は無色透明、純度100%の芒硝泉。血管拡張作用に優れて、穏やかに血

無色透明、純度100%の芒硝泉。ゆったり漬かれれば、穏やかに血行を促し、全身に効果を発揮する

- ▼泉質 芒硝泉45度のとや ☎0761・65・1711
- ▼栗津温泉観光協会 ☎0761・65・1834
- ▼小松空港からタクシーで15分



「恋の聖地」に認定されたおっしょべ公園には恋愛成就の絵馬がギッシリ

「寝湯」。湯船の先端に頭を乗せ、全身を横たえる。下から立ち上る気泡が節々をキユキユと刺激。髪も温泉でマッサージュされているようで、これは気持ちいい。

「おひとりで行かれたんですか。それではダメなんです。2人で3回鐘を鳴らすと愛が深まるんですから」のとやの仲居さん

「おっしょべ公園」に認定された「おっしょべ公園」まで歩く、願いを込めて鳴らすと、ハッピーになれるという「幸せの鐘」に思いを託す。実は、ここは昨年7月、恋人の聖地に認定されたばかりなんだとか。



恋人たちは必見だ
「恋の鐘」に思いを託す
「幸せの鐘」に思いを託す
「恋の鐘」に思いを託す
あわつ

